

## 特集

# 事例研究をどうみだすか

## 事例がもたらす知の可能性

### 【看護領域から】

対談 看護実践において事例がもつ意義 陣田泰子・山本則子

看護学における事例研究の意義とあり方 黒江ゆり子

事例研究とリフレクションの関係 東めぐみ

看護学にとっての事例研究 山本則子

### 【医学領域から】

ナラティブ・ベイスト・メディスンと事例研究の関係 斎藤清二

医学におけるケースレポート—その意義と方法 水野篤

### 【多領域から】

事例研究の可能性を探る 水野節夫

臨床心理学における事例研究の位置づけと方法 渡邊誠

連載 ● 理論看護学を学ぶ—看護現象から知を生むために・4 竹原歩／坂下玲子  
創造 360°・4

### 編集協力者

阿曾洋子／井上智子／井部俊子／太田喜久子／岡谷恵子／片田範子／金井 Pak 雅子／上泉和子／  
萱間真美／川口孝泰／河口てる子／グレッグ美鈴／黒田裕子／小松浩子／坂下玲子／真田弘美／  
筒井真優美／水流聡子／西村ユミ／野嶋佐由美／早川和生／舟島なをみ／正木治恵／村嶋幸代／  
森 恵美／安酸史子／山田雅子／山本則子 (五十音順)

### 編集後記

●大学受験の際、私は日本史を選択しました。志望校は教科書からの出題傾向が強く、私は“赤本”と呼ばれる教科書を、本文に加えてさまざまな史料と註釈などすべて含めて、6回完読しました。冒頭から読み始めるつど、「はいはい“人類のあけぼの”ね」「あもう、また野尻湖のナウマンゾウ！」とため息なのですが、合格には必要な苦行でした(ナウマンゾウに罪はありません)。おかげで労は報われましたが、た

だ、結果として何が残ったのか。6回読めばさすがに知識は蓄積されますが、記号としての知識だけに忘却の早さも半端ない。本当の知とは何か、知を構築するとはどういうことなのか。本特集を通じて、改めて考えさせられます。私はいまも看護学という学問の“受験生”ですが、その知を詰め込むのではなく、積み上げることを意識して吸収していけたらと思っています。合格日は、未定です。(小長谷)

看護研究 第50巻 第4号(通巻274号) 2017年7月15日発行(増刊号を含め年7回発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5659 社内案内(03)3817-5600 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp> 『看護研究』編集室：(03)3817-5775 電子メールアドレス [kanken@igaku-shoin.co.jp](mailto:kanken@igaku-shoin.co.jp) 担当／小長谷・早田

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2017, Printed in Japan

1部定価1,900円＋税 2017年年間購読料(いずれも＋税、送料弊社負担、増刊号を含む年7冊)：冊子版12,060円 冊子＋電子版／個人15,060円 電子版／個人12,060円 〈学割年間購読料〉冊子版9,720円 冊子＋電子版／個人12,720円 電子版／個人9,720円

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、e-mail [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp))の許諾を得てください。